



# リサナメント \* TAKARAZUKA 通信

NO.14 2008 / 5 / 28

若葉の茂りの中から、鳥の声がこぼれ、木漏れ日も風もさらさらと音をもつ季節。沖縄には若夏という言葉があるそうです。「新しき背広を着て、きままなる旅に出でてみん」と萩原朔太郎の詩にもあるように、この季節は、人を新しい世界へと駆り立てます。私たちリサナメントもまた、新しい挑戦をはじめようとしています！！

\* \* \* \* \*

その1・世話人の一人、今井ドクターが、中州で新しく住宅を手に入れられ、デイ・サービスの提供とともに、その家を地域の人が集える楽しい場にしたいと動き始めています。オープンまでには、もう少し時間がかかりそうですが、「地域の人とともに」というドクターの想いが皆さまの胸に届きますようにと願っています。

\* \* \* \* \*

その2・リサナメントがミュージカルの企画に加わります。

細く長くの気持ちで続けてきたリサナメントの活動、そのおりおりにステキな人びとに出会えたことが一番の収穫でした。その人びととのつながりの糸を縫い合わせてみたら、そこにミュージカル、演目「西遊記」があったという感じです。元宝塚歌劇団の桐さと実さん、宝塚アフガニスタン友好協会の西垣敬子さん、應典院の秋田光彦師など、多くの知人がこのミュージカルに結びついてくださり、作・演出の野村幸廣さんはじめ、さらに新しい出会いもあるはず。私たちリサナメントのメンバーが楽しめること、多くの人に楽しんでいただけること、そして何よりも、歌劇のまち宝塚でこそできる平和のメッセージとなりうること、このようなさまざまな期待や思いを乗せて、いざ「新しい旅へ」！

## く “ミュージカル西遊記” 》

2009年3月27日(金)・28日(土)  
兵庫県立芸術文化センター 中ホール



先日、この公演のための「宝塚発ミュージカル公演実行委員会」第1回会議が行われました。JMN日本ミュージカルネットワーク(宝塚市文化振興財団主催の「宝塚ミュージカルコンクール」が起点となって結成された、ミュージカルを愛する人たちの団体。主宰は宝塚市公民館職員の高井緑さん。第2回シンポジウムのときにお手伝いしていただきました。)、兵庫県、兵庫県立芸術文化センター、宝塚市、宝塚市文化振興財団、そしてリサナメントで構成された会議です。出席の方々が公人としてテキパキと発言して下さるなか、楽しんでますよという表情も垣間見えたのが、とてもうれしく、頼もしいことでした♡。

### 季節の句

遠くを見るたのしさ夏の来たりけり  
岡本 眸  
四季のなかでも、景色の雄大さはやはり夏。その中心に自分がいて、はるかの地平が四方にあって。晴れた空には雲の峰、水という水も輝き、そんなとき、どんなことでもできそうな気がする。

